

三重大学教育学部附属教育実践総合センター主催

アイサーブ

第 29 回 iCERP 研究会*1

—教育実践研究の成果発表会と特別講演— のご案内

三重大学教育学部および教育学研究科において受け入れている教員内地留学生や大学院生が行った研究の成果を広く内外に公開し、成果を活用する機会を広げることを目的に、「教育実践研究の成果発表会」を開催いたします。また、早瀬光秋三重大学教授（教育実践総合センター長）の特別講演を企画しました。教育臨床・情報教育・教育実践・地域連携に関心のある方、教員内地留学に関心のある方、学校現場の課題を知りたい学部生・大学院生の方など、ぜひとも多数のご参加をいただきたくご案内申し上げます。

◆ **日 時** : 2013 年 3 月 20 日（水・祝日）10:00～17:00（9:30 受付）（時間変更の可能性あります）

◆ **会 場** : 三重大学総合研究棟Ⅱ 一階 メディアホール

（三重大学配置図 <http://www.mie-u.ac.jp/annai/haiti.html> の⑦）

◆ **内 容** : (1) 教育実践研究の成果発表会（口頭発表・ポスター発表）

発表者：三重県教育委員会派遣の教員内地留学生および大学院教育学研究科学生

(2) 特別講演 「外国語学習の不思議」

早瀬光秋（三重大学教育学部英語教育講座、教育実践総合センター長）

◆ **参加費** : 無料

◆ **交通案内** : 津駅からバスで約 10 分、近鉄江戸橋駅から徒歩 15 分

◆ **参加申込み・問い合わせ**

三重大学教育学部附属教育実践総合センター、iCERP 研究会

（〒515-8507 三重県津市栗真町屋町 1577）

電話 059-231-9339 / FAX 059-231-9343

E-mail icerpm@salon.edu.mie-u.ac.jp

3 月 14 日（木）までに 氏名、所属、連絡先（電話または E-mail アドレス）を明記の上、E-mail または、FAX でお申し込みください。当日参加も可能ですが、できれば事前にお知らせください。

◆ **主 催** : 三重大学教育学部附属教育実践総合センター

◆ **共 催** : 三重県教育委員会、三重大学教育学研究科、学習支援研究会*2

◆ **後 援** : 津市教育委員会

◆ **その他** : プログラム等は、都合により変更することがあります。最新の情報は、教育実践総合センターのホームページ (<http://cerp.edu.mie-u.ac.jp/>) で見るすることができます。

*1 iCERP（アイサーブ）は、教育実践総合センターの略称です。学部と附属学校園、県内の学校との連携を深めることを目的に、2004 年度に iCERP 研究会を立ち上げました。

*2 学習支援研究会は、大学教員と現職教員からなる研究会で、教育実践総合センターを会場に月例会を開いています。約 27 年の歴史があります。

～ 第29回 iCERP (アイサーブ) 研究会 プログラム ～



- ◇9:30 開場 (発表ポスターが展示してあります。ポスター発表前にも是非ご覧ください)
 ◇9:30～10:00 受付
 ◇10:00～10:10 開会の挨拶 (三重大学教育学部附属教育実践総合センター長)

【口頭発表】

- ◆10:10～10:30 小学校算数科におけるイメージ化を促進させるデジタル教材の開発と実践
 ～折れ線グラフ検証実践・文章題アニメーション教材の作成～
 今井 啓介 (教育実践総合センター・情報教育内地留学/四日市市立海蔵小学校)
- ◆10:30～10:50 小学校外国語活動で活用できるAR (現実拡張) アプリの開発と試用効果
 ～児童が創る学びのシカケ～
 伊藤 健二 (教育実践総合センター・情報教育内地留学/名張市立つつじが丘小学校)
- < 休憩 >
- ◆11:00～11:20 「問題行動」に対する教師の視点の変換から見えてくるもの
 新貝 高代 (教育実践総合センター・教育臨床内地留学/いなべ市立員弁東小学校)
- ◆11:20～11:40 高校生のインターネット不安を低減する授業の試み～認知行動療法を適用した『情報』授業の一例～
 紀平 佳克 (教育実践総合センター・教育臨床内地留学/三重県立神戸高等学校)

< 昼食 >

- ◇13:00～13:20 小学校における著作権に関する指導法の開発と試行～引用に着目して～
 倉田 高宗 (教育学研究科・学校教育専修 修士2年)
- ◇13:20～13:40 中国人日本語学習者の作文能力育成を目指したデジタルストーリーテリングの活用
 王雅儒 (教育学研究科・学校教育専修 修士2年)
- < 休憩 >
- ◇13:50～14:10 中国人日本語学習者を対象とした学習ストラテジーの研究～デジタルストーリーテリングを用いて～
 劉 帝 (教育学研究科・学校教育専修 修士2年)
- ◇14:10～14:30 味覚に着目した食教育の実践
 吉田 和代 (教育学研究科・家政教育専修 修士2年)

< 休憩 >

【ポスター発表】(12件) ポスターは、会場に9:30から掲示してあります

- ◇14:40～15:30 出展者がポスター内容の一分プレゼンテーションを行い、その後、参加者と研究交流します。
 ポスター発表者とタイトルは以下の通りです。なお、上記、口頭発表者のうち4件(◆印があるもの)は、同じ内容でポスター発表もありますが、一分プレゼンは省略します。

発表者	タイトル	発表者	タイトル
福島 耕平 (学校教育領域 修士1年)	小学校における自律的な学びを支援するための Moodle 活用モデルの開発とその効果	北村 京子 (特別支援教育領域 修士1年)	子どものニーズに合わせたワンクリック教材の開発と授業実践
竹村 里香 (学校教育領域 修士1年)	中学生の内省力を高めるデジタルストーリーテリングの活用	近江 幸美 (英語教育専修 修士2年)	HOW DO KOREANS IMPROVE THEIR ENGLISH PROFICIENCY?
宮原 菜月 (学校教育領域 修士1年)	英語学習者によるモバイル機器を用いたスキット制作活動	廣崎 陽 (学校教育領域 修士1年)	高校生の学校生活におけるこだわりの調査
奉 薇 (学校教育領域 修士1年)	中国人日本語学習者におけるキャプチャー画像を活用したデジタルストーリーテリング	鈴木 美弥 (人文・社会系教育領域 修士1年)	公立学校でのイマージョン教育実践の可能性

【特別講演】

- ◇15:40～16:40 「外国語学習の不思議」
 早瀬 光秋 (三重大学教育学部英語教育講座, 教育実践総合センター長)

【閉会式】

- ◇16:45～16:55 閉会の挨拶 (三重県教育委員会事務局)